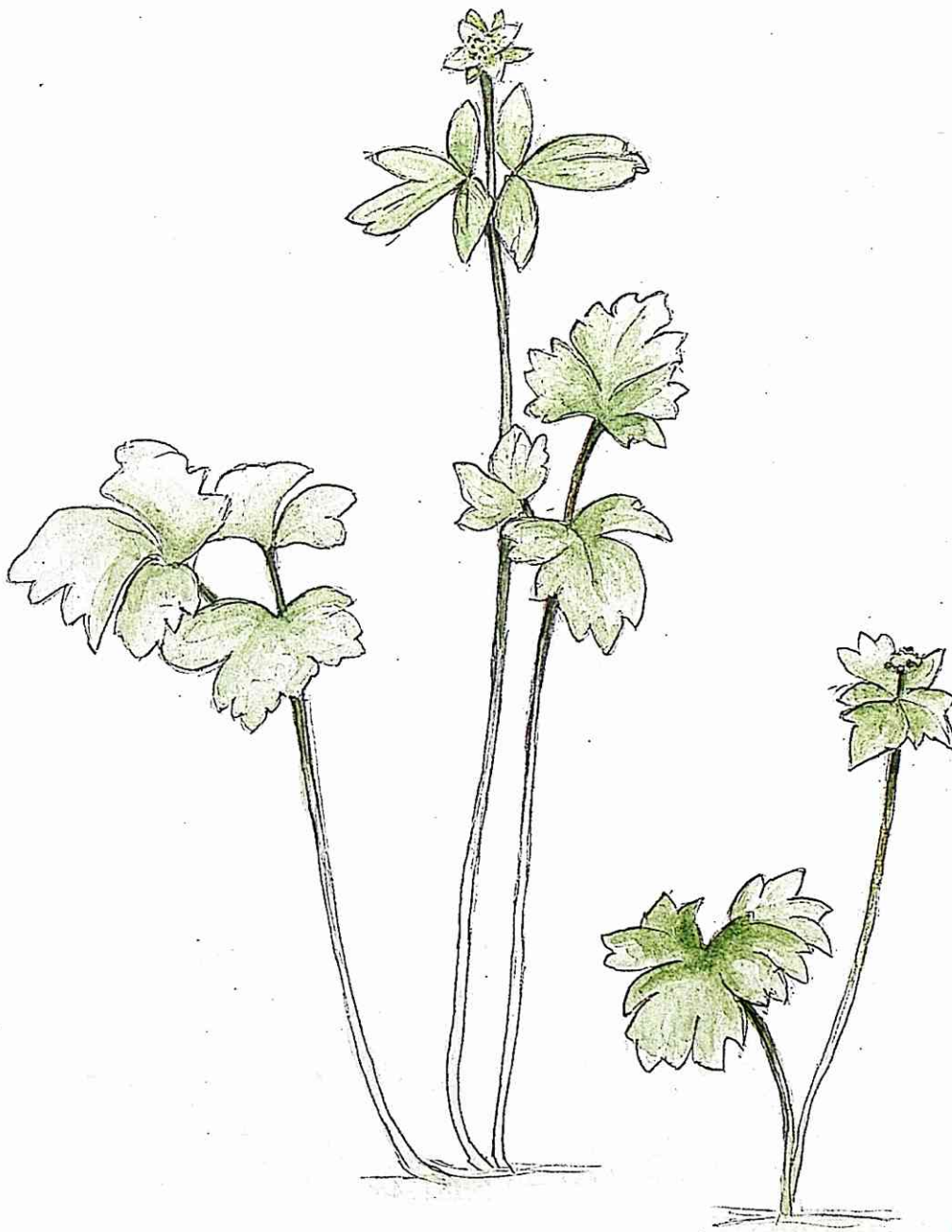


絶滅危惧種 レンブクソウ (レンブクソウ科)

編集子



図版解説

絶滅危惧種 レンブクソウ

Adoxa moschatellina L.(レンブクソウ科)

新潟県：絶滅危惧Ⅱ類 VU

新潟県東蒲原郡阿賀町西

レンブクソウの新潟県における分布の記録があり(竹内 1980)、県南部と阿賀野川沿いに生えている。また、近県の分布については、新潟県に隣接する山形県温海や長野県栄村などで確認している。垂直分布では五泉市の小流が下限で 20m、糸魚川市白馬岳<白馬>大池道が上限で 1530m である。県南部と阿賀野川沿いに分布する植物群が多くあり、「レンブクソウ型分布」として類型している。早春に花が咲き、6 月には枯れる「春植物」で小型の種であり、見つけるには、注意してみないと見過ごしがちである。本種の生育地の植生に関しては 5～6 頁に掲載。

竹内紀夫(1980)新潟県植物分布図集
第 1 集：127-128.

池上義信・石沢 進 新潟県植物分布資料 (10) 新潟県植物分布図集 第 11 集：
85.

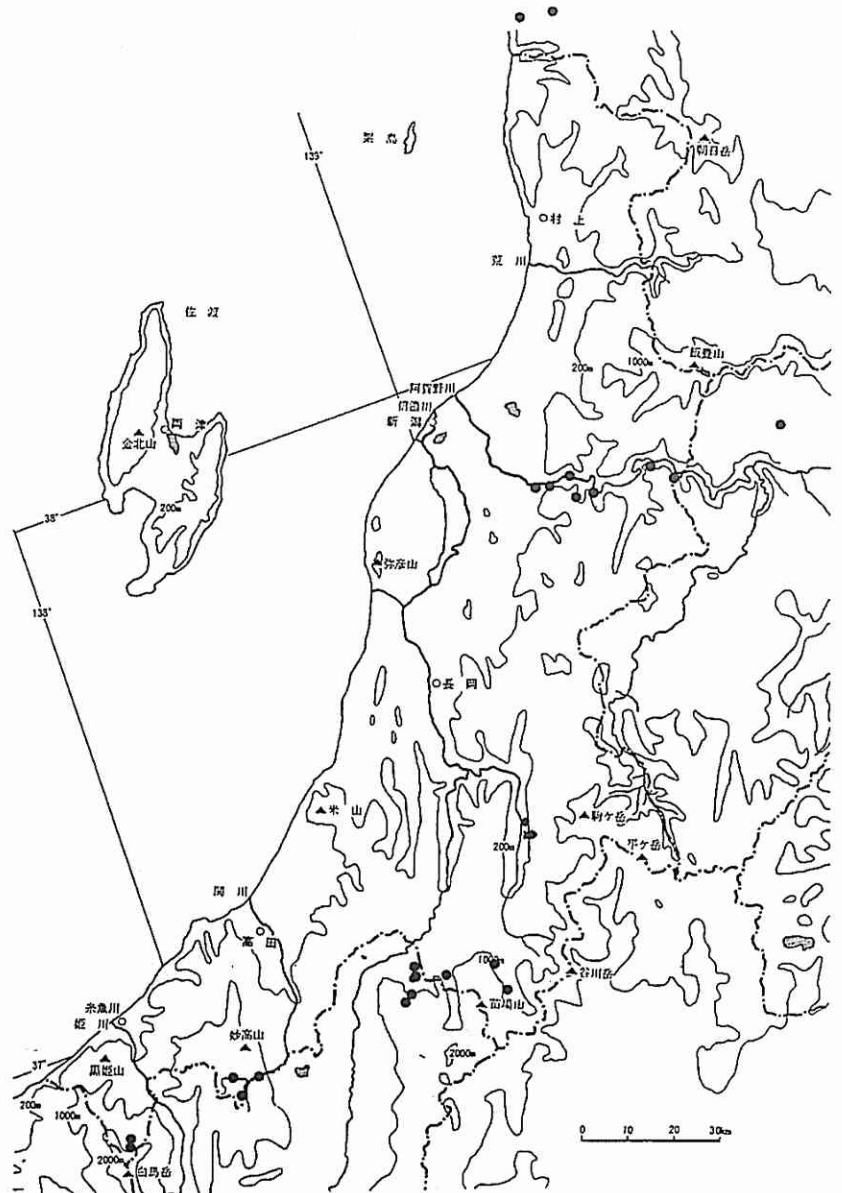


図 レンブクソウの新潟県における分布
竹内紀夫 1980 による一部追加

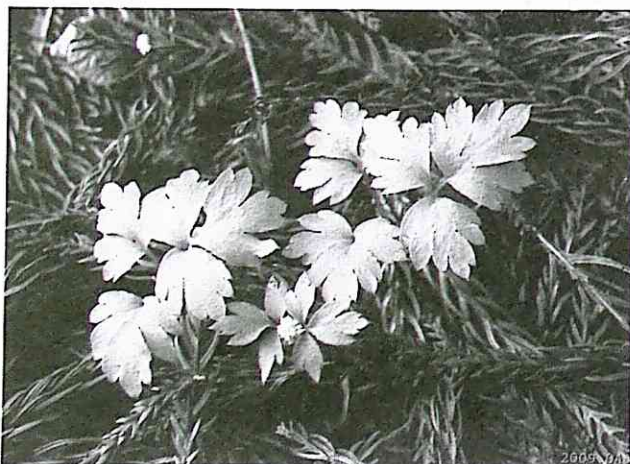


写真 1 開花株



写真 2 花をつけた部分拡大